

通知表は3段階

体育祭が終了し、中間テストに期間が近づいて来ました。生徒一人一人にとって中間テストの点数は非常に大切です。各教科の目標点を80点にする生徒、90点にする生徒などクラスごとに点数は様々ですが、特に受験生にとって今一番大切なのは「通知表数値」であることを絶対に忘れてはなりません。中間テスト対策時には「2学期の通知表数値目標」を掲げてみてください。

「3」の教科は「4」に、「4」の教科は「5」にするために何をすべきかを考えて学習計画を立てるのがよいでしょう。テスト点数目標はこのために書いているのです。テストの点数が上がっても通知表数値が上がらなかつたら「逆転負け」です。しかし、テストの点数は下がってしまったけども、様々な取り組みの結果通知表数値が上がったら「逆転勝ち」です。テストの点数は100段階ですが、通知表は「3」「4」「5」のほぼ3段階です。〔野垣〕

9、10月のおもなスケジュール

9/22	木	秋分の日【休 室】
24	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
10/1	土	中3保護者会 中間直前ゼミ【予定】
2	日	中3兵庫進学模試【会場受験】 ワーク GARIBEN【予定】
8	土	中間直前ゼミ【予定】
9	日	ワーク GARIBEN【予定】
10	月	体育の日【授業あり】
15	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
22	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
29	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
30	日	第4回公開テスト

過去から学ぶことが大切

先日、映画を観に行きました。鑑賞作品は、「アリス・イン・ワンダーランド」。アリスが帽子屋を救うため過去を旅するお話なのですが、その中でとても印象的な一言がありました。「過去は変えられないが、そこから学ぶことはできる」

というものです。過去のディズニー作品にも同様の言葉があり、私も意識している言葉です。テスト結果に一喜一憂することも大事ですが、その結果に至った理由を分析すること、次からどうしていけばいいか考え、その気持ちを持続させることが次へと繋がります。課題テストの間違い直しを必ずし、その反省を次なる一歩に繋げていきましょう。〔厚地香里〕



特進館学院新スペースが開室し、今までよりさらに広々と学習ができるようになりました!!

本部事務局より

10月分学費振替日は9/27(火)となります。

中3生と中学受験クラスの方は以前にもご連絡をさせていただきましたが、今回の振替分に9月より新しく始まりました入試突破ゼミの2か月分と、教材費を合算させていただいております。学費の詳細につきましては、明細をご確認の上、ご不明な点等は本部事務局(TEL:079-563-0300)までお問合せください。

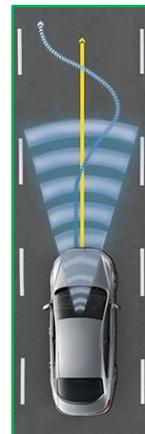
「フォロー」と「アシスト」の違いは大

今回は、仕事や人生における「フォロー」と「アシスト」の違い。小田真嘉さんの言葉からの引用です。仕事も人間関係も人生も、誰かのフォローに追われている人と誰かのためにアシストできる人とは、成果も充実度も成長度もまったく違います。

そもそもフォローとは、「問題が起きたときの事後対応」。アシストとは、「道を切りひらくための先手の攻め」。フォローに追われてばかりいたら、対応に忙殺されて前向きに考えられなくなり、次第に停滞していく。アシストができるようになるには、必要な関連情報を習得し、方向と目的をハッキリさせて、自分の役目を見出す。相手の長所が発揮される環境と条件を熟知し、どんな時に相手の短所が出てしまうのかを心得る。相手の好みや判断基準を知っておく。

そのうえで、「今、何が起きているのか?」、「相手は、何を望んでいるのか?」、その望みの先にある「本人がまだ気づいていない潜在的な欲求は何か?」、「今、自分は何をするのが最善なのか?」を問いかけながら人と向き合い、前へ進んでいく。

何だか奥が深い感じですが、私たち大人は、子どもたちに対して、常に「フォロー」ではなく、「アシスト」ができるように意識をすべきなのでしょうね。〔北村昌弘〕



編集 後記

まだ蒸し暑い日はあるものの、時折吹く風や朝晩の涼しさに秋を感じるようになりました。今年は、台風が東北・北海道を直撃した影響で、農作物に多大な被害がでたようです。タマネギやジャガイモなど、身近な野菜が不足するのは主婦としてイタイところです。実りの秋、おいしいモノが食べられるのが普通ではなく、ありがたいことだと感謝する気持ちを持ちたいものです。それとともに、常々言われながら、なかなかできない防災用の備えもきちんと整えていきたいなあと思う今日この頃です。